



安管だより

令和元年度
第3号

編集・発行
(一社)鹿児島県安全運転管理協議会

〒891-0122 鹿児島市南栄5丁目1番2号 TEL・FAX 099-269-7595
ホームページアドレス <http://ankan-kagoshima.jp/>
メールアドレス ankan-kagoshima@carol.ocn.ne.jp

- 令和元年度青年部会の開催 ○令和元年度第2回理事会の開催
- 県民の総力をあげて交通事故をなくす県民運動 ○第60回交通安全国民運動中央大会の開催
- 「年末年始の交通事故防止運動」期間中会員事業所からMBCラジオの生中継 ○各地区協議会活動状況
- 警察署別安管事業所の交通事故発生件数 ○チームを組んで安全運転にチャレンジ!

令和元年度県青年部会の開催

令和2年2月7日(金)午後3時から鹿児島市「ホテルタイセイ2号館」において、県青年部会委員等25名が参加して、「令和元年度県青年部会」が開催されました。

青年部会では、県青年部会長(市坪新悟)挨拶、警察本部交通企画課長(柏木涼二)挨拶の後、議案について協議が行われました。今回の協議は、議案第1号「一般社団法人鹿児島県安全運転管理協議会青年部会役員改選(案)」について、協議が行われ、その結果、新部会長に有村和彦(日置地区青年部長)、部副会長に小園洋平(鹿児島南地区青年部長)、荒木貞行(薩摩川内地区青年部長)、池畑幸作(鹿屋地区青年部長)、川畑稔仁(奄美地区青年部長)が選任され、県青年部会新役員が決定しました。

役員改選後は、新旧役員の挨拶、県相談役挨拶(播磨誠相談役)が行われ、無事、閉会となりました。

また、午後4時10分から午後5時45分まで、田之頭智子先生(日本アンガーマネジメント協会シニアファシリテーター)による「あおり運転とアンガーマネジメント」について、特別講演が行われました。

今回の講演のテーマは、昨今、社会問題となっている「あおり運転」であり、あおり運転に深く関連する怒り(アンガー)をどうコントロールするかなど、社会情勢にマッチした講演となりました。

特別講演終了後の午後6時から午後8時まで、池田会長出席のもと意見交換会が開催され、各地区青年部長、県相談役、県事務局等との親睦を深めるなど、盛会裏に終了することができました。

最後に、平成24年から約8年間という長期にわたり、県青年部会長を務めていただいた、市坪会長には、これまで県青年部会の運営及び青年部員の育成に大きく貢献していただきました。心から感謝申し上げます。



市坪新悟県青年部会長挨拶



播磨誠県相談役挨拶



特別講演「あおり運転とアンガーマネジメント」～田之頭智子先生

令和元年度第2回理事会の開催

令和元年11月22日(金)午後4時から鹿児島サンロイヤルホテルにおいて、「令和元年度第2回理事会」を開催いたしました。

同理事会には、池田会長はじめ役員16人が出席されましたが、当日は、理事会に先立ち「令和元年度交通遺児感謝状贈呈式」が開催されました。

贈呈式では、本年の各地区安全運転管理協議会からの募金合計額を記載した目録を池田会長から「鹿児島県交通被災者たすけあい協会」の中村理事長に贈呈され、これに対し、中村理事長から池田会長に感謝状が贈られました。

理事会では、池田会長挨拶の後、吉國交通部長の挨拶をいただき、引き続き、議案の審議・協議に入りましたが、議案として事務局から、令和元年度業務の推進状況(案)、予算執行状況と今後の執行予定、令和2年度事業推進計画方針(案)、令和2年度主要行事(案)を提案し、いずれも原案どおり承認されました。

また、理事会終了後は、吉國交通部長以下交通部幹部との意見交換会が開催され、各地区安全運転管理協議会及び各事業所における安全管理の在り方、年末年始の交通事故防止等に関する意見交換が行われました。



議案審議状況



交通遺児感謝状贈呈式



交通遺児感謝状贈呈式

令和
2年度

県民の総力をあげて交通事故をなくす県民運動

鹿児島県実施要綱の概要

1 運動の目的

県民一人ひとりが交通安全を自分自身のこととして捉えるとともに、交通ルールとマナーを遵守し、思いやりとゆずり合いの心を持って、主体的に交通安全活動を実践することにより、県民総ぐるみで悲惨な交通事故を防止することを目的とする。

2 運動の期間

令和2年4月1日～令和3年3月31日

3 年間スローガン

ルールとマナー みんなで守ろう 鹿児島路

4 運動の最重点

◎ 高齢者の交通事故防止

対策

- 高齢運転者や高齢歩行者に対する「思いやり運転」の推進
- 高齢者交通事故防止のための「プラス1（ワン）運動」の推進
- 高齢運転者の交通事故防止に有効な「サポカーS」の普及啓発
- 高齢運転者の安全運転相談窓口の周知と自主返納者に対する支援施策の充実

5 運動の重点

(1) 交通ルールの遵守とマナーの向上～横断歩道等における歩行者保護の徹底

対策

- 思いやり運転による交通マナーの向上
- 道路（横断歩道を含む）における歩行者優先、歩行者保護の徹底
- 「あたり運転」が、悪質かつ危険な犯罪行為であることの自覚と周知
- 「ながら運転」の危険性の周知

(2) 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

対策

- シートベルト着用とチャイルドシート使用の必要性と着用による安全効果についての理解促進
- 子どもの体格に合ったチャイルドシートの使用と確実な取付けの励行
- バスやタクシー等乗車時のシートベルト着用徹底
- 全席ベルト着用！！「します・させます運動」の推進

(3) 早朝、夕暮れ時、夜間における交通事故防止

対策

- 早朝、夕暮れ時、夜間における明るい色の服装や夜光反射材用品着用の徹底
- 「3（サン）ライト運動」の実践（特に早めの点灯と夜間の原則上向きライト点灯）
- 街頭での交通安全指導及び保護・誘導活動の推進
- 自転車利用者の夜間におけるライト点灯の徹底と夜光反射材用品の取付け等の推進

(4) 飲酒運転の根絶

対策

- 飲酒運転の危険性、悪質性についての周知

- 二日酔いでも飲酒運転になることの自覚と周知
- 家庭、地域等における「飲酒運転を許さない環境づくり」の推進
- 「飲酒運転8(やっ)せん運動」と「ハンドルキーパー運動」の推進

(5) 子どもと若者の交通事故防止

対策

- 通学路の安全点検や子どもの保護・誘導活動の実施
- 外出する子どもへの安全に関する具体的な注意、声かけの励行
- 子どもを見かけたら減速や徐行するなど「思いやり運転」の励行
- 速度超過や無謀運転による交通事故の危険性等を理解させる指導、教育の実践

(6) 自転車の安全利用の推進

対策

- 「かごしま自転車条例」の理解促進
- 自転車利用者の自転車損害賠償保険等の加入徹底
- 自転車利用者のヘルメット着用の推進
- 自転車利用中の傘さしやスマートフォン使用等、危険運転の絶無
- 夜間のライト点灯の徹底と夜光反射材用品の車体への装着の促進

6 安全運転管理協議会の実施事項

- ・事業所における安全運転管理の徹底
- ・安全運転管理者等の資質の向上と事業所内での安全教育の推進
- ・事業所等におけるマナーアップの指導強化
- ・過積載、過労運転、速度違反、駐車違反の防止対策の推進
- ・事業所に対する車両の点検整備と整備管理の周知徹底
- ・シートベルト、ヘルメットの正しい着用指導の広報徹底
- ・3(サン)ライト運動の実践(特に早めの点灯と夜間の原則上向きライト点灯)
- ・「ながら運転」の危険性の周知

7 各季の交通安全運動

- (1) 春の全国交通安全運動 4月6日(月)～4月15日(水)
- (2) 夏の交通事故防止運動 7月11日(土)～7月20日(月)
- (3) 秋の全国交通安全運動 9月21日(月)～9月30日(水)
- (4) 年末・年始の交通事故防止運動 12月10日(木)～1月10日(日)

8 「日」を定めて実施する運動

- (1) 交通事故死ゼロを目指す日 ～ (全国統一) 4月10日(金)・9月30日(水)
4月10日・9月30日を「交通事故死ゼロを目指す日」と定め、交通安全に対する県民の更なる意識の向上を図るとともに、県民一人ひとりが交通ルールの遵守と正しい交通マナーを実践する。
- (2) ライト点灯の日 ～ 10月10日(土)
10月10日を「10(テン)10(とお)」の語呂合わせで、「ライト点灯の日」と定め、県民に「3(サン)ライト運動」の周知徹底を図るとともに、早朝、夕暮れ時、夜間における交通事故防止を目的とした諸対策を展開する。
- (3) 高齢者交通安全の日 ～ 毎月15日
毎月15日を「高齢者交通安全の日」と定め、県民総ぐるみで高齢者を保護するための諸対策を効果的に展開し、高齢者を交通事故から守り、高齢者が安全で安心できる道路交通の実現を目指す。
- (4) 交通安全の日 ～ 毎月20日
毎月20日を「交通安全の日」と定め、県民一人ひとりが、交通ルールの遵守と正しい交通マナーを実践し、県民の交通安全意識の高揚を目指す。

第60回交通安全国民運動中央大会の開催

第60回交通安全国民運動中央大会は、令和2年1月21日(火)、1月22日(水)の両日、東京都新宿区の「ホテルグランドヒル市ヶ谷」及び文京区の「文京シビックホール」で開催されました。

第1日目の1月21日は、「ホテルグランドヒル市ヶ谷」で分科集会被開催され、「企業部会」に鎌田専務理事が出席し、翌1月22日は、「文京シビックホール」の大ホールで表彰式が開催され、秋篠宮同妃両殿下のご臨席を仰ぎ、交通栄誉章等の受賞者約2千人が出席しました。

本年度は、交通栄誉章「緑十字銀章(交通安全功労者)」を鹿児島中地区の諏訪秀治会長、瀬戸内地区の高田幸三会長、「緑十字銀章(優良安全運転管理者)」を鹿屋地区の水口住康会長、「優良安全運転管理協議会」を横川地区(近藤泰史会長)「交通安全優良事業所」を屋久島地区の「株式会社老舗恵命堂」、「緑十字銅章(交通安全功労者)」を鹿児島中央地区の天津学県監事外4名、「緑十字銅賞(優良安全運転管理者)」を鹿児島中央地区の脇園幸一郎氏外10名が、それぞれ受賞されました。

受賞されました個人、事業所及び地区協議会に対しましては、心からお祝いを申し上げますとともに、今後も引き続き交通安全対策に取り組んでいただき、事業所における交通事故防止と繁栄に邁進されますことをご祈念申し上げます。



第60回交通安全国民運動中央大会(表彰式の状況)

「年末年始の交通事故防止運動」期間中 会員事業所からMBCラジオの生中継

県協議会では「年末年始の交通事故防止運動」の期間中、交通安全広報啓発活動の取り組みとして、毎年実施していますMBCラジオの朝の番組「モーニングスマイル」を利用した会員事業所等を訪問し、取り組み内容をお話しいただく生中継を企画し実施しました。

本年も12月9日(月)から13日(金)までの5日間、交通安全ウィークと題して番組中、午前8時40分頃からと午前9時30分頃からの2回、ポニーのスマイル中継で、ポニー号ポニーメイツの2人が、鹿児島県警察本部交通企画課や会員4事業所を訪問し、事業所の安全運転管理等に関する取り組み状況をインタビュー形式で生中継しました。

放送初日は、運動開始の前日12月9日(月)に鹿児島県警察本部を訪れ、交通企画課の下池勇作理事官から、県下の交通情勢や運動重点等をお話しいただき、翌10日(火)の運動初日は、薩摩川内地区協議会の「(株)薩摩水道」、11日(水)は指宿地区協議会の「社会福祉法人そてつ会竹山苑」、12日(木)は鹿児島西地区協議会の「(株)新日本科学」、13日(金)は霧島地区協議会の「空港自動車学校」から、それぞれの事業所での交通安全への取り組みやリスナーへのメッセージ、事業所のPRをお話しいただきました。

放送に出演いただいた事業所の皆さん、当日の本番終了まで緊張させて申し訳なく思います。

紙面にて、改めて御礼申し上げます。

本番終了後、緊張から解かれた皆さんからは、「良い経験ができた。事業所のPRにもなった。」とのご感想をいただきました。

令和2年度も、是非実施したいと思っておりますので、出演をご希望の事業所がございましたら、事務局へご連絡ください。

また、事務局から出演依頼がありましたら、快くご承諾いただきたいと思いますので、よろしくお願ひします。



鹿児島県警察本部・交通企画課 下池勇作理事官
ポニーメイツ 園田さん(左)・脇野さん(右)



薩摩川内地区協議会 (株)薩摩水道代表取締役社長 芹ヶ野裕史さん
ポニーメイツ 脇野さん(左)・園田さん(右)



指宿地区協議会 社会福祉法人そてつ会 竹山苑原田啓介苑長
ポニーメイツ 川原田さん



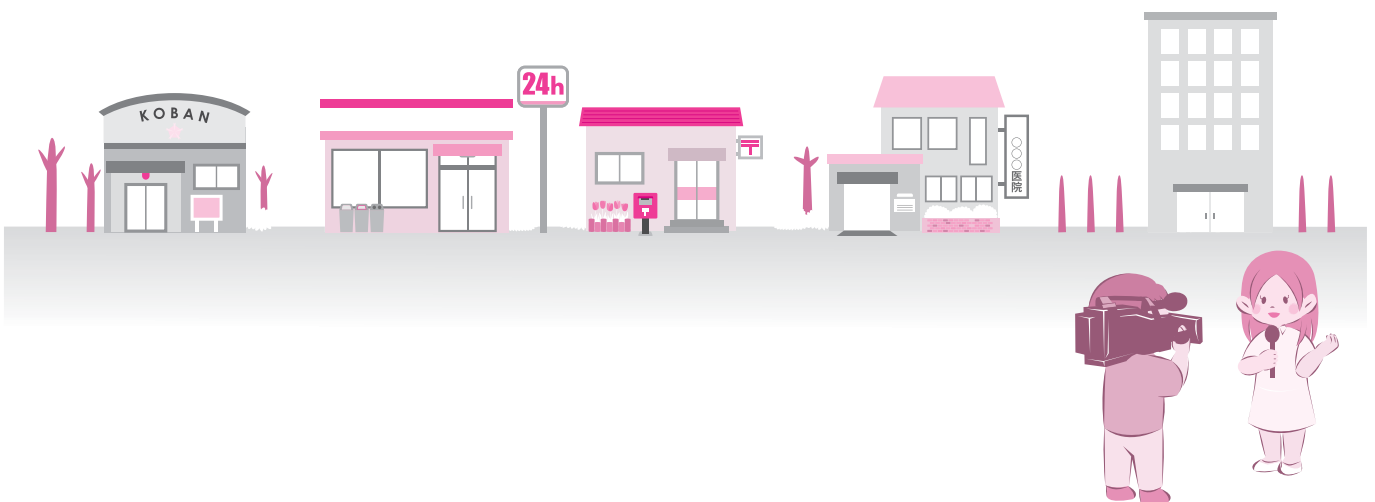
竹山苑介護福祉士 今村淳也さん
ポニーメイツ 川原田さん(左)・園田さん(右)



鹿児島西地区協議会 (株)新日本科学交通安全全部長 大山泰尚さん
(左から2番目)
ポニーメイツ 川原田さん(左)・園田さん(右)



霧島地区協議会 空港自動車学校インストラクター 鳥丸 聡さん
ポニーメイツ 川原田さん(左)・園田さん(右)



各地区協議会活動状況

～令和元年11月2日から令和2年3月2日までに事務局に送付された活動結果報告に基づき作成しました～

鹿児島中央地区

「中央安管情報」を発行

11月29日「年末年始の交通事故防止運動」に伴い、携帯電話の「ながら運転」防止を呼び掛けるチラシと共に、県下及び管内の交通事故発生状況や「年末年始の交通事故防止運動」に関する広報を掲載し、会員全事業所に送付しました。

「年末年始の交通事故防止運動」に伴う街頭キャンペーン等に参加

- ・12月10日午後2時から東千石町「天神ぴらもーる」アーケード内で、当協議会をはじめ、鹿児島市や警察署、安協等と共同し、通行人に対して運動に関する広報チラシや交通安全グッズ等を手渡し、交通安全を呼び掛けました。
- ・同日午後3時から、金生町の山形屋1号館前のアーケードで、県くらし安全係や鹿児島市、安協や防犯団体連合会と共同し、通行人に対して広報チラシや防犯グッズを手渡し、自転車の安全運転や盗難防止を呼び掛けました。
- ・同日午後4時45分からは、浜町「かんまちあ」で開催された、「年末・年始特別警戒出発式」に当協議会も参加し、街頭パレードにも加わりました。



協議会加入事業所に対する交通安全講習会を実施

- ・1月16日午後4時30分から、当協議会会員事業所で東千石町所在の「鹿児島興業信用組合」からの講習要請に応じ、職員35人に対する交通安全講話、教育用DVDの視聴による講習を実施しました。
- ・1月17日午前9時からと午後4時30分からそれぞれ1時間、当協議会会員事業所で松原町所在の「リコージャパン販売事業本部・鹿児島支社」からの講習要請に応じ、職員に対する交通安全講話、教育用DVDの視聴による講習を実施しました。

セーフティ・チャレンジ交通安全コンテスト地区協議会で再抽選を実施

2月14日午後4時から、本抽選と県協議会の抽選から洩れた、当協議会会員事業所の参加チーム383チームで、独自に再抽選を実施し、38チームに対して1人500円分のクオカードを贈りました。



鹿児島西地区

交通死亡事故現場診断に参加

11月13日午前10時から、鹿児島市油須木町の国道328号で、10月28日に発生した交通死亡事故に伴う現場診断と検討会に当協議会も参加し、今後の事故防止対策について意見を述べました。

事業主研修会を開催

11月25日午前9時30分から、鹿児島アリーナの会議室で、当協議会会員78事業所から86人が参加し事業主研修会を開催、特別講師に元プロ野球選手の松永浩美氏を招き「プロ野球界での生き残り術」と題して、ご講演いただきました。

熱心にメモを取る参加者の姿も見受けられ好評でした。

講演後は、甲突川周辺等での清掃活動や街頭立哨等のボランティア活動を行いました。



「西安管ニュース11月号」を発行

11月8日付けで発行し、「令和元年10月28日油須木町で発生した死亡事故の概況」、「呼称運転の必要性」、「年末の行事予定」等について広報しました。

「西安管ニュース12月号」を発行

12月1日付けで発行し、「安全運転管理者等の選任や解任届」、「事業主研修会の開催」、「交通死亡事故の発生」等

について広報をしました。

「交通死亡交通事故抑止緊急対策会議」に出席

12月5日午後2時から警察署において、管内で昨年9件の交通死亡事故が発生し10人が亡くなっていることから、本年2回目となる会議が開催され、当協議会も出席し、広報看板の設置や警察官による街頭立哨、事業所に対する啓発活動の強化等を提案しました。

「年末年始の交通事故防止運動」用広報チラシを作成

12月10日から実施される同運動に伴い1500部の広報チラシを作成、運動期間中に青年部で行う街頭キャンペーン等で配付しました。

「年末年始の交通事故防止運動」に伴う街頭キャンペーンを実施

12月13日午後4時から警察署先の市道において、当協議会青年部員12人と警察署員5人で、運動に伴う街頭キャンペーンを実施、通行車両の運転者や歩行者に運動を知らせるチラシや「お茶」、「お菓子」等を手渡し、交通安全を呼び掛けました。



「西安管ニュース・令和2年1月号」を発行

1月27日付けで発行し、令和元年中の県下及び管内の交通事故の発生状況、交通死亡事故の特徴、セーフティ・チャレンジコンテストの抽選結果、モデル事業所の選定等について広報しました。

「西安管ニュース・令和2年2月号」を発行

2月12日付けで発行し、指宿市内で発生した安管事業所職員が関わった交通死亡事故や「あおり運転防止」の指導強化等について広報しました。

鹿児島南地区

交通安全広報用の電光掲示板を設置

11月7日鹿児島南警察署の玄関ロビーに、鹿児島情報高校のメガトロクラブに作製を依頼した電光掲示板を設置しました。

電光掲示板では、「運転中の携帯電話使用禁止」等9種類のメッセージを流し、来訪者に交通安全を呼び掛けます。



令和元年度事業主研修会を開催

11月19日午前10時から鹿児島市卸本町のオロシティーホールで、本年度の事業主研修会を開催、会長や署長等挨拶の後、(公財)暴追センターの早水氏を講師に招き、「暴力団等反社会勢力の情勢と対応要領について」と題する講演を行い、公演後は会場周辺の道路清掃や「旗の波作戦」等のボランティア活動も行いました。

交通安全ナイトスクールを開催

11月21日午後5時から喜入前之浜の前之浜小学校で地域住民等82人が参加し、交通安全ナイトスクールを開催、署交通課の講話のほか自動ブレーキ車の体験乗車、色別による視認性の違いや夜光反射材の効果等を体験しました。

年末年始の交通事故防止運動・地域安全運動・年末特別警戒合同出発式及びキャンペーンを実施

12月9日午後3時から鹿児島市東開町のイオンモール鹿児島において、当協議会をはじめ安協、青パト隊、警察署等合計140人が参加し、鹿児島情報高校の和太鼓部による演奏で始まり、警察署長や交通安全協会地区会長の挨拶の後、交通課長による出発申告で、交機隊の白パイを先頭に車両40台が広報に出発しました。



交通安全キャンペーンを実施

12月12日午後3時30分から、鹿児島市喜入町の国道226号で当協議会をはじめ安協喜入支部や警察署等約40人が参加、通行車両の運転者等にチラシやミカン、交通安全グッズを手渡し、交通安全を呼び掛けるキャンペーンを実施しました。



交通死亡事故現場診断に参加

1月3日に鹿児島市谷山中央7丁目で発生した、交通死亡事故に伴う交通死亡事故現場診断が、1月30日午前10時から事故現場で、当協議会を含め関係機関から30人が参加し実施されました。

高齢者福祉センター谷山で行われた検討会では、信号機の設置や路面標示の補修等の意見が出されました。



指宿地区

12月から2月の活動結果について

この期間中、当協議会での取り組みは、

- ・12月10日年末年始の交通事故防止運動に伴う出発式に会長をはじめ青年部長、女性部長等が参加
- ・12月23日「プラッセだいわ」先交差点で街頭キャンペーンを実施
- ・12月24日指宿市間聞町川尻において発生した、交通死亡事故に伴う現場診断と検討会に会長以下参加
- ・1月15日「揖宿神社」において交通安全祈願祭を開催等でした。

南九州地区

青年部による「安全運転技能大会」を開催

11月15日午後3時から知覧町の知覧高等自動車学校で、青年部員20人が参加し、コースを利用した実技型の「安全運転技能大会」を行いました。

参加者は、後退時の確認不足や巻き込み防止への対応の悪さを審査員から指摘され、基本に忠実な運転や初心を忘れないことの大切さを痛感させられました。

「年末年始の交通事故防止運動」に伴う街頭キャンペーンを実施

12月10日午前10時から知覧町豊玉姫神社の県道穎娃川辺線において、当協議会青年部と交通安全母の会の共同で約40人が参加し、例年行っている「気がちらん茶キャンペーン」を実施し、通行車両の運転者等に「知覧茶のペットボトル」を手渡し、安全運転と交通安全」を呼び掛けました。

「年末年始の交通事故防止運動」に伴う出発式に参加

12月10日午後4時から南九州警察署において、みだしの出発式が開催され、当協議会会長以下も参加し、運動期間中、協議会会員事業所も事業所等に交通安全を呼び掛ける「のぼり旗」を掲示します。

「川辺二日市」で交通安全キャンペーンを実施

2月1日午前10時から、当協議会と警察署から20人が参加し、「川辺二日市」会場で街頭キャンペーンを実施しました。このキャンペーンは毎年行っており、チラシにチョコレート添えて見学客に手渡し、交通安全を呼び掛けました。



南さつま地区



「年末年始の交通事故防止運動」に伴う出発式に参加

12月10日午後1時から南さつま市役所において、当協議会10人、警察署20人のほか関係機関団体から多数の参加を得て出発式が開催されました。

「安管チャリティーゴルフコンペ」を開催

12月7日午前10時から、日置市吹上町湯之浦カントリークラブにおいて、当協議会会員17人、警察署3人が参加し、交通安全チャリティーゴルフを開催、集まった寄付金約5万円は「鹿児島県交通被災者たすあい協会」に寄付しました。



「交通死亡事故現場診断」に参加

12月28日に発生した交通死亡事故の現場診断が、1月17日に開催され、当協議会からも8人が参加し、万世中学校での検討会では、事故防止対策について意見を述べました。

「事業主研修会」を開催

1月23日午後2時から、南さつま市加世田高橋の「かせだ交流センターさんばる」において、事業主研修会を開催、警察署交通課長による交通安全講話を受講した後、道路清掃のボランティア活動も行いました。



日置地区

事業主研修会に伴うボランティア活動を実施

11月25日午前10時から、ニシムタ伊集院店において、当協議会員35人のほか日置市役所や警察官等計48人が参加し、事業主研修会に伴うボランティア活動として、「運転中のスマホ使用禁止」を呼び掛ける街頭キャンペーンを実施しました。

事業主研修会を実施

11月25日午後5時から、伊集院町の「ゆすいん」において、協議会員約100人が参加し、事業主研修会を開催しました。

研修では運動公園の駐車場を利用し、鹿児島スズキ自販の協力を得て、「サポカー」の体験乗車も行いました。

「年末年始の交通事故防止運動」出発式に参加、街頭キャンペーンも実施

12月10日午前8時30分から、日置市役所本庁中庭において当協議会員のほか市役所や警察署、関係機関団体等約120人が参加し、出発式が行われました。

また、同日午後1時30分から日吉町の日吉駐在所先で、青年部員や安協、警察署等から約30人が参加し、「飲酒運転撲滅」や「ながら運転防止」を運転者に呼び掛ける街頭キャンペーンを行いました。



「交通安全レター作戦」を実施

12月14日東市来町の鶴丸小学校を青年部員10人のほか、市役所職員や警察官が訪問し、「交通安全レター作戦」を行いました。これは、市教育委員会の協力を得て毎年実施しているもので、児童に親や祖父母に宛てた「交通安全を呼び掛ける手紙」を作成して貰い、教室で発表した後、自宅等へ持ち帰り、それぞれ親や祖父母に手渡し、交通安全を呼び掛けるものです。



高校生による交通安全街頭キャンペーンを実施

12月23日ニシムタ伊集院店において、青年部員と鹿児島城西高校の生徒が共同し、高校生直筆のメッセージカードのほか「折り鶴」にチラシを添えて、来店者に手渡し、交通安全を呼び掛けました。



交通安全祈願祭を実施

1月10日午後5時から伊集院町の徳重神社において、当協議会役員や安協役員、警察署長等22人が参加し、昨年の交通死亡事故ゼロ達成の報告と今年1年の交通事故防止を祈願しました。

いちき串木野地区

「子から親へのレター作戦」を実施

年末年始の交通事故防止運動に伴い、12月10日に当協議会青年部5人が市内の小学校10校を訪問し、全児童からその親御さんに対して「安全運転のお願い」と題した手紙を書いてもらうレター作戦を実施しました。

児童が書いた手紙は、教室で発表した後、それぞれの家庭に持ち帰り親御さんに手



渡されました。

「年末年始の交通事故防止運動」に伴う街頭キャンペーンを実施

12月10日午後4時から、市内のスーパー3店で、当協議会青年部5人のほか、安協や母の会等18人が参加し、来店者にチラシや反射タスキを手渡し交通安全を呼び掛ける街頭キャンペーンを実施しました。



薩摩川内地区

「年末年始の交通事故防止運動」出発式に参加

12月11日午前10時から薩摩川内警察署において、当協議会をはじめ、薩摩川内警察署管内交通安全会議連合会や安協等、交通安全や地域安全に携わるボランティア関係者等約150人が参加し、みだしの運動に伴う出発式が行われました。



出発式後、白パイやパトカー、青パト隊に混じって当協議会の広報車もパレードに参加、約40台の車両で年末年始の交通事故防止や地域安全について広報しました。

「年末年始の交通事故防止運動」に伴う街頭キャンペーンに参加

12月11日午後2時から国道3号・小倉町岩元(計量観測所)において、当協議会会長や警察署長、安協会長など、当協議会や安協、母の会等から16人が参加し、街頭キャンペーンを開催、運動チラシや交通安全啓発グッズを通行車両の運転者等に手渡し、交通安全を呼び掛けました。



飲酒運転根絶キャンペーンを実施

12月20日午後7時から、当協議会会長をはじめ安協、母の会、警察署等から16人が参加、薩摩川内市内の酒類提供店等60店舗を訪問し、飲酒運転根絶を呼び掛けるチラシや夜光反射材等の交通安全啓発グッズを店主等に手渡し、飲酒運転防止を広報しました。



「令和元年度事業主研修会」を開催

2月14日午後4時から、ホテルオートリにおいて、当協議会役員のほか地区協議会の事業主等約200人が参加し事業主研修会を開催、会長、来賓挨拶の後、講師として、NPO法人まちづくり地域フォーラム・かごしま探検の会・代表理事東川隆太郎氏をお招きし、「薩摩川内地区の魅力再発見」と題した特別講演を行いました。



研修会の後は、意見交歓会で親睦を深めました。

さつま地区

事業主研修会とボランティア活動を実施

10月21日午後3時から事業主研修会に先立ち、警察署周辺の道路のロードミラー清掃や街頭立哨のボランティア活動を行い、午後3時30分からは、警察署において事業主研修会を開催、県下の交通情勢や安全管理について学びました。



「年末年始の交通事故防止運動・地域安全運動」合同出発式に参加

12月10日午後4時から、当協議会員をはじめ関係機関団体から約50人が参加し、運動出発式が開催されました。出発式の後、町内パトロールや「プラッセだいわ宮之城店」での街頭キャンペーンにも参加し、交通事故防止を呼び掛けました。



「年末年始の交通事故防止運動」に伴い「飲酒運転根絶キャンペーン」を実施



12月12日午後4時から船木公設市場先において、協議会員ほか関係機関団体など約30人が参加し、運転者等にチラシや飴等を手渡し、飲酒運転根絶と交通安全を呼び掛ける街頭キャンペーンを行いました。

「第20回高齢者交通安全メリット抽選会」を開催

2月7日午後2時から、さつま町立宮之城文化センターにおいて、町内居住の高齢者約450人が参加し、みだしの抽選会が開催され、アトラクションでは県警音楽隊の演奏の



ほか、県安協教育班の腹話術による交通教室も行われるなど有意義な催しでした。

当協議会からは、運営費の一部を支援しました。

「令和元年度第3回役員会」を開催

2月26日午後4時から警察署会議室において役員会を開催、会長ほか10人が出席し、交通課長による講話の後、「セーフティ・チャレンジ交通安全コンテスト」の抽選結果や再抽選について、また、県と地区の表彰者上申、令和2年度のモデル事業所の指定等について協議されました。



阿久根地区

事業主研修会と街頭キャンペーンを実施

11月13日午後2時から、県交通安全協会阿久根地区協会において、本年度の事業主研修会を開催、会長と署長挨拶の後、教育用DVDの視聴や交通課長による交通安全講話の講習があり、その後、国道3号の街頭でハンドプレート掲げ交通安全を呼び掛けるボランティア活動を行いました。



交通安全チャリティーグラウンドゴルフ大会を開催

11月17日午前8時30分から、長島町川床コミュニティ運動場で、当協議会青年部や地域住民など24チーム120人が参加し、みだしの大会を開催しました。

競技の合間に警察署の交通安全講話もあり、チャリティーでは6万円が集まり、県交通被災者たすけあい協会に後日、寄付しました。



ロードミラーの清掃活動を実施

11月30日午前9時から、当協議会会長をはじめ、青年部員と阿久根警察署員等15人で、長島町内のロードミラー70基の清掃と点検を実施しました。



交通安全キャンペーン「ぼんたん作戦」を実施

1月8日午後2時から、阿久根警察署前の国道3号において、当協議会のほか安協、ライオンズクラブ等約40人が参加し、「ぼんたん作戦」と称して通行車両の運転者等に阿久根特産の「ぼんたん」を手渡し、交通安全を呼び掛けるキャンペーンを行いました。



始良地区

安管事務局だより（11月18日付け）を発行

事務局だよりを発行し、10月末現在の県下や管内で発生した安管事業所職員が関連した交通事故の発生状況、県下の交通死亡事故の特徴、「ながら運転厳罰化」について広報しました。

始良市交通安全フェア会場に飲酒運転体験コーナーを設置

11月10日午前9時から始良市文化会館「加音ホール」広場において開催された「始良市加治木秋祭り」会場で、交通安全フェアも併せて開催されましたが、同会場に青年部員が「飲酒体験コーナー」を設置、参加者に「飲酒体験ゴーグル」を着けさせてゲームを行い、飲酒運転を模擬体験してもらいました。



また、来場者には「夜光反射タスキ」を配付しました。

「年末年始の交通事故防止運動」に伴う出発式とキャンペーンに参加

12月10日午前10時から始良警察署において開催された出発式に、当協議会会員事業所15事業所から20人のほか、警察署や始良市交通安全対策推進議会等関係機関団体合計で約100人が参加し出発式が行われました。午前11時からイオンタウン始良では街頭キャンペーンを行い来店者にチラシを手渡し、交通事故防止を呼び掛けました。



安管事務局だより（12月12日付け）を発行

事務局だよりを発行し、11月末現在の県下や管内で発生した安管事業所職員が関連した交通事故の発生状況、「年末年始の交通事故防止運動」、「ながら運転厳罰化」について広報しました。

「年末年始の交通事故防止運動」に伴い青年部による「飲酒運転撲滅キャンペーン」を実施

12月20日午後6時から、当協議会青年部員8人と警察署交通課員7人が3班に分かれ、始良市役所周辺の飲食店を訪問、「飲酒運転撲滅」ポスターの店内掲示を依頼し、飲酒運転防止を呼び掛けました。



「バレンタインキャンペーン」を実施

2月14日午後4時から、蒲生町の蒲生高校先県道上において、当協議会員27人のほか、蒲生高校生80人、同校職員10人、警察官5人の計122人で、バレンタインデーに併せた交通安全キャンペーンを実施、高校生手作りの交通安全標語入りのお守りやコースター、ハート型のクッキーにチラシを添えて運転者等に手渡し、交通安全を呼び掛けました。



事業主研修会とボランティア活動を実施

2月20日午後3時から、始良中央公民館で「暴力団対策と薬物の係わり」に関する事業主研修会を開催したところ35事業所から40人が参加、また、研修会終了後、国道10号で通行車両に交通安全を呼び掛ける、街頭立哨のボランティア活動を実施したところ、25事業所から30人が参加しました。行事終了後は、警察署交通課員を交え意見交歓会を行いました。



霧島地区

薄暮時間帯に街頭立哨を実施

10月18日午後5時15分から霧島市国分野口町の県道において、青年部のほか警察署や安協等約30人が参加し、のぼり旗やハンドプレートを掲げ、通行車両に「早めのライト点灯」を促す街頭キャンペーンを実施しました。



「年末年始の交通事故防止運動」に伴う街頭キャンペーンを実施

12月5日午前11時から霧島市国分中央高校正門前において、当協議会青年部員と国分中央高校生、警察署など約30人が参加、運転者に広報チラシと同高校で栽培した「さつまいも」を手渡し交通事故防止を呼び掛けました。



「きりしま！高齢ドライバー専門講習」を開催

12月10日午後1時から霧島市隼人町の隼人公民館において、当協議会青年部と会員事業所の(株)ユークリッドが発起人となり、各分野の専門家による高齢運転者の事故防止を目的とした講習会を開催し、市内のシルバー人材センターに登録している60人が参加しました。

「年末年始の交通事故防止運動」に伴う特別警戒出発式に参加

12月10日午後4時から霧島市役所前お祭り広場で、みだしの出発式が行われ、警察署や市役所をはじめ当協議会など関係機関団体から、合計で約200人が参加しました。



曾於地区

「曾於地区安管だより」を発行

- ・12月17日付けで 8号を発行、「年末年始の交通事故防止運動」について、会員事業所の職員への周知をお願いしました。
- ・1月7日付けで 1号を発行、本年最初の安管事業所職員が関連する死亡事故が発生した事に伴い、事故概要や県内の交通情勢、併せて安全運転管理上のポイントについて広報しました。
- ・1月31日付けで 2号を発行、県内で発生した安管事業所職員同士の死亡事故を紹介し、県内の交通情勢や今年の年間スローガン等を掲載し、事業所職員への指導徹底をお願いしました。
- ・2月22日付けで 3号を発行、県内で発生した安管事業所職員が関連した死亡事故を紹介し、県内の交通情勢や事業所職員への安全運転指導をお願いしました。

「年末年始の交通事故防止・地域安全特別警戒」出発式への参加

12月10日午後3時から、「年末年始の交通事故防止運動」と「地域安全特別警戒」の出発式が警察署で行われ、当協議会からも41人が参加し、出発式後の広報パレードと国道での街頭キャンペーンにも参加し、交通安全を呼び掛けました。

「年末年始の交通事故防止」に伴う街頭キャンペーンを実施

12月18日午前7時30分から、大隅町、末吉町、財部町3町の主要幹線道路で、協議会員61人が参加し、街頭でのぼり旗や手札を掲げ通行車両等に交通安全を呼び掛けました。

「飲酒運転撲滅」キャンペーンを実施

12月20日午後6時から、当協議会青年女性部員等18人が、財部町内の飲食店6店を訪問し、店主や来店客に対して、チラシや交通安全グッズを手渡し「飲酒運転撲滅」を呼び掛けました。

「安全祈願祭」を実施



1月15日午後4時30分から、大隅町岩川の岩川八幡神社において、当協議会役員9人、青年女性部役員7人のほか警察署長など19人が参加し祈願祭を実施、令和2年の会員事業所の交通安全と繁栄、参加者の健勝を祈願し、祈願後は情報交換や親睦を兼ねて新年会を行いました。



「交通安全母の会」の街頭キャンペーンに参加

2月3日午前11時から、「曾於市交通安全母の会」は「道の駅すえよし」において、街頭キャンペーンを実施、当協議会の青年女性部員7人も参加し、交通安全のチラシや「花の種」を来店者等に手渡し、また、通行車両等にものぼり旗や手札を掲げ、交通安全を呼び掛けました。



志布志地区

第15回チャリティーグラウンドゴルフ大会を開催

11月30日正午から、志布志市大浜緑地公園において、当協議会会員事業所や警察署員等104人が参加し、地域住民の交通安全意識の高揚を図る目的で開催しました。

参加者から集まった寄付金43,050円は、鹿児島県交通被災者たすけあい協会に寄付しました。



肝付地区

「年末年始の交通事故防止運動」出発式に参加、保育園等に横断旗を贈呈

12月10日午前10時から肝付警察署で開催された、「年末年始特別警戒隊」及び「年末年始の交通事故防止運動」の出発式に当協議会も参加、出席した「青葉保育園」の園児に散歩の時に利用してもらう「横断旗」3本を当協議会から贈呈しました。

「横断旗」については、後日、肝付町と東串良町の幼稚園、保育園にも贈呈しました。

令和2年度事業主研修会を開催

1月27日午後3時から肝付町前田の肝付町文化センターにおいて、事業主研修会を開催し、交通課長の交通情勢に関する講話や、夜間の視認性や蒸発現象を体験するナイトスクールを受講、研修後は街頭で「旗の波立哨」のボランティア活動も行い、多数の会員が参加しました。



鹿屋地区

「事業主研修会」を開催

12月5日午後3時30分から、市内のホテルさつき苑で、事業主の方々が交通事故の現



状と事故防止対策の理解を深めるため、当協議会会員事業所から66人が参加し、みだしの研修会を開催、警察署交通課の講話の後、ボランティア活動として、交通安全を呼び掛けるのぼり旗やプラカードを掲げて街頭立哨を行いました。

年末年始特別警戒隊出発式に参加

12月9日(金)午後3時30分から鹿屋市文化会館において、「年末年始の交通事故防止運動」と「同地域安全運動」に伴い、みだしの出発式が開催され、当協議会をはじめ鹿屋市や警察署、ボランティア団体等約500人が参加し、県警音楽隊のコンサートや保育園児による安全宣言がなされ、関係機関団体が一体となり、交通事故防止や犯罪抑止の意識啓発を図りました。



「年末年始の交通事故防止」並びに「地域安全運動」キャンペーンを実施

12月18日午後4時から、「きたやま鹿屋寿店」において、当協議会と安協、市役所等が共同で、来店者にみだしの運動の広報チラシや反射材リストバンド等を配付し、交通安全と地域安全を呼び掛けました。

垂水地区

「令和2年交通安全祈願祭」を実施

1月10日、垂水市の鹿児島神宮(下宮神社)で、当協議会会長をはじめ垂水市長や垂水幹部派出所長等多数人が参加し、今年1年間の交通安全を祈願しました。



錦江地区

「年末年始の交通事故防止運動・特別警戒」の出発式を実施

12月10日午後4時30分から警察署駐車場において、当協議会のほか安協や地域安全モニター等約260人が参加、「体操のお兄さん」として有名な佐藤弘道氏を1日警察署長に委嘱し、盛大に出発式が行われ、出発式の後には警察署前の国道において、佐藤氏も参加し街頭キャンペーンを実施し、交通安全を呼び掛けました。



種子島地区

令和元年度事業主研修会を開催

当協議会では、交通安全意識の向上と交通安全教育の重要性を図ることを目的に、10月23日西之表市の種子島自動車学校において、地区協議会事業所から約60人が参加し、令和元年度の事業主研修会を開催、研修では、「交通事故発生時の緊急対応」について、熊毛地区消防組合の消防士から指導を受けました。



「年末年始の交通事故防止運動」出発式及びキャンペーンに参加

12月10日西之表市民体育館で開催された、みだしの運動に伴い実施された出発式に当協議会も参加、出発式後実施された鴨女町交差点での街頭キャンペーンでは、「のぼり旗」を掲示し、通行車両等に交通安全啓発用品やチラシを手渡し、交通安全を呼び掛けました。



「よら～いき・人の波」作戦に参加

12月13日西之表市民体育館前で、「年末年始の交通事故防止運動」に伴う、みだしのキャンペーンに当協議会からも参加し、交通安全広報を行いました。

広報紙「交通安全たねがしま」と「安管だより」を発行

交通安全協会が毎月発行している広報紙に併せて、当協議会独自で作成した「安管だより」を発行、警察署窓口の来訪者や街頭キャンペーンで配付するとともに、西之表市内の760地区及び官公署55部署での回覧、地区協議会加入事業所への配付を行いました。



奄美地区

「安管だより(第28号)」を発行

11月13日付けで発行し、「奄美警察署からのお願い」と題し、「子供を事故から守るのは、大人の責任です!」と子供達の交通事故防止について、保護者や大人に対して具体的な注意喚起と指導について広報しました。

「安管だより(第29号)」を発行

12月18日付けで発行し、『12月1日から携帯電話などによる「ながら運転」厳罰化!』と題した道路交通法改正に関する記事の掲載、また、12月19日の「あまみFM」に当協議会川畑稔仁青年部長等が出演し、「年末年始の交通事故防止運動」への取り組み強化を呼び掛けることについて、併せて広報しました。

「年末年始の交通事故防止運動」期間中の取り組み

- ・12月10日から翌年1月10日までの間、管内一円に「のぼり旗」や「横断幕」を掲示、また、朝夕管内一円を公用車で巡回し運動広報を実施、安協の交通安全指導員と共同し、協議会加入事業所で作る「奄美安全運転見守り隊」では、「のぼり旗」を沿道で掲示し街頭監視を行いました。(延べ約1,600人)
- ・12月10日午前11時から名瀬運動公園サンドームにおいて、警察署や自治体、安協、防犯協会等関係機関から約150人が参加し開催された出発式に、当協議会も参加、幼稚園児による交通安全宣言の後、白バイやパトカー、広報車によるパレードが行われました。
- ・12月10日午後4時から龍郷町中勝のビッグ 駐車場において実施された街頭キャンペーンに当協議会も参加、来店客等に運動チラシやポケットティッシュ等を手渡し、交通安全を呼び掛けました。
- ・12月16日大勝小学校と戸口小学校を当協議会大勝支部長が訪問し、児童の帰宅時の交通事故防止のため夜光反射材161個を寄贈しました。
- ・12月19日午後4時からAコープ笠利店駐車場と大和村役場先において、運動に伴う街頭キャンペーンが実施され当協議会も参加し、来店客や通行車両の運転者等に、運動チラシや黒糖飴等を手渡し、交通安全や飲酒運転根絶について呼び掛けました。
- ・12月26日午後2時30分から名瀬末広町の商店街において、運動に伴う街頭キャンペーンが実施され当協議会も参加し、買い物客や通行車両の運転者等に、運動チラシやポケットティッシュ等を手渡し、交通事故防止や飲酒運転の根絶について呼び掛けました。



「安管だより・令和2年(第1号)」を発行

1月9日付けで発行し、1月6日に九州縦貫道で発生した安管事業所職員が関連する死亡事故について広報し、本年も、当協議会加入事業所の更なる交通事故防止対策の推進を呼び掛けました。

「安管だより・(第2号)」を発行

1月29日付けで発行し、1月22日に指宿市の国道で発生した安管事業所職員が関連する死亡事故について広報し、事業所一丸となった交通事故防止対策の推進をお願いしました。

「ナイトスクール」を開催

1月23日午後6時30分から、奄美市内の奄美自動車学校では高齢者18人、龍郷町の龍郷自動車学校では高齢者26人が参加し、それぞれの自動車学校でナイトスクールを開催しました。教習コースを利用し、前照灯の「上向き」と「下向き」による歩行者の見え方の違いや反射材の効果等を体験し、夜間の危険性や歩行者事故防止を学びました。



来年度の新入学児童に対する交通安全教室を開催

2月9日午前10時から奄美市立朝日小学校で開催された「新1年生と保護者のつどい」の会場において、当協議会員と安協、警察署が共同し、来年度入学予定の児童と保護者約300人に対する交通安全教室を行い、交通課長の講話のほか、腹話術等で楽し



く交通安全を学びました。

「安管だより・(第3・4号)」を発行

2月21日付けで第3号を発行し、「セーフティ・チャレンジ交通安全コンテスト」の抽選結果と2月28日に行う「飲酒運転撲滅キャンペーン」への参加を広報しました。

また、2月21日付けで第4号を発行し、2月19日に鹿屋市内で発生した安管事業所職員が関連する死亡事故を広報し、一層の事故防止対策と健康管理等についての指導をお願いしました。

喜界地区

「秋の全国交通安全運動」に伴う出発式に参加

9月20日午後4時から喜界町役場において「秋の全国交通安全運動」に伴う出発式が、喜界幹部派出所に勤務する元プロ野球選手原泉氏を1日警察署長に委嘱し実施され、当協議会会長をはじめ青年部員、その他関係機関団体員計40人が参加しました。



「秋の全国交通安全運動」に伴う街頭キャンペーンを実施

9月25日午後4時45分から喜界町内の県道2箇所において、協議会青年部や関係機関団体等から約60人が参加し、「秋の全国交通安全運動」に伴う街頭キャンペーンを実施、運転者等にチラシや交通安全グッズを手渡し、交通安全を呼び掛けました。



「交通安全マナーアップ・チャリティーゴルフ大会」を開催

12月8日午前7時40分から、喜界ガーデンゴルフにおいて、当協議会員のほか約60人が参加し、みだしのゴルフ大会を開催、参加者間の親睦を深めると共に、交通安全意識の高揚を図り、集まった6万円のチャリティーは、県交通被災者たすけあい協会に寄付しました。

「交通安全ナイトスクール」を開催

2月14日午後5時30分から、喜界自動車学校において、喜界高校生を対象にナイトスクールを開催、当協議会青年部員が幹部派出所員の補助者を務め、色別の視認性の違いや反射材の効果、蒸発現象の体験を参加者にしてもらい、夜間の事故の危険性を学んでもらいました。



「事業主研修会」とボランティア活動を実施

2月25日午前11時から喜界幹部派出所において、協議会員28人が参加し事業主研修会を開催、県協議会事務局鎌田専務の講話があり、安全管理の重要性や近年の交通上の問題点等について認識を新たにしました。また、研修に先立ち、約50人が参加し道路清掃のボランティア活動も行いました。



瀬戸内地区

「年末年始の交通事故防止運動」期間中の取り組みについて

特別警戒隊出発式と街頭キャンペーンを実施

12月10日午後4時30分から、瀬戸内町「きゅらじま交流館」において、瀬戸内警察署や交通安全母の会、当協議会等約105人が参加し、運動の出発式を開催、終了後、市街地の鹿銀前交差点において、街頭キャンペーンを実施しました。



交通安全ナイトスクールを実施

12月10日午後6時から南部大島自動車学校において、古仁屋市街地と近隣集落に居住する高齢者12人を対象にナイトスクールを開催、夜光反射材の効果や蒸発現象を体験しました。



街頭キャンペーンを実施

12月17日宇検村田検、12月20日加計呂麻(東)、12月22日加計呂麻(西)の3地区において実施し、交通安全を呼び掛けました。

運動期間中の取り組み

期間中、初日と児童生徒の通学日に、安協等と共同し通学路や交通要所において立哨活動を行い、児童生徒の安全通行誘導を行うと共に、広報車や防災無線により広報を実施しました。

**徳之島地区****「新春交通安全祈願祭」を実施**

1月8日徳之島町の亀津高千穂神社で、当協議会のほか警察署や安協が参加し、昨年10年振りに交通死亡事故ゼロを達成したことや、引き続き死亡事故ゼロの達成と交通事故防止を祈念する祈願祭を行いました。

交通安全広報用の横断幕を設置

2月4日徳之島町花徳の当協議会会員事業所先に「マナーアップ鹿児島」の横断幕を掲示しました。別の場所に掲示していた横断幕が老朽化し、地域住民から取り替えの要望が多く寄せられていたことから、当協議会が経費を負担し、新たに設置したものです。

**沖永良部地区****沖永良部高校で交通教室を開催**

10月11日午後0時10分から沖永良部高校体育館において、同校生徒252人に対する交通安全教室が開催され、当協議会からも応援参加し、生徒らは「単車・自転車の交通事故、違反の防止」について学びました。

交通安全パレードに参加

10月13日和泊総合グラウンドと大山総合グラウンドの2箇所で開催された。和泊町と知名町の町民体育大会で、交通事故防止と防犯広報を兼ね、会場をパレードし広報しました。

交通安全総点検に参加

10月15日午後3時30分から知名町中央公民館において、交通安全総点検に伴う検討会が行われ、当協議会も参加し、安全対策について意見を述べました。

県道に「夜光反射鈔」を設置

11月16日、当協議会のほか安協やライオンズクラブ等16人が参加し、交通事故防止対策として県道84号の2区間に、それぞれ20個ずつ「夜光反射鈔」を設置しました。

「年末年始の交通事故防止運動」に伴う出発式と街頭キャンペーンに参加

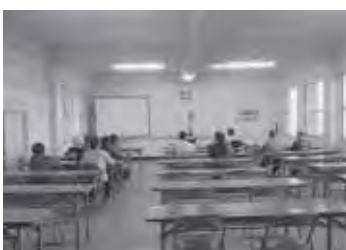
12月10日、午後4時から沖永良部警察署で開催された出発式に当協議会からも参加、出発式後、警察署前(和泊町)や知名町瀬利党交差点で行われた街頭キャンペーンにも参加し、通行車両等に交通安全を呼び掛けました。

「ライダーズスクール」を開催

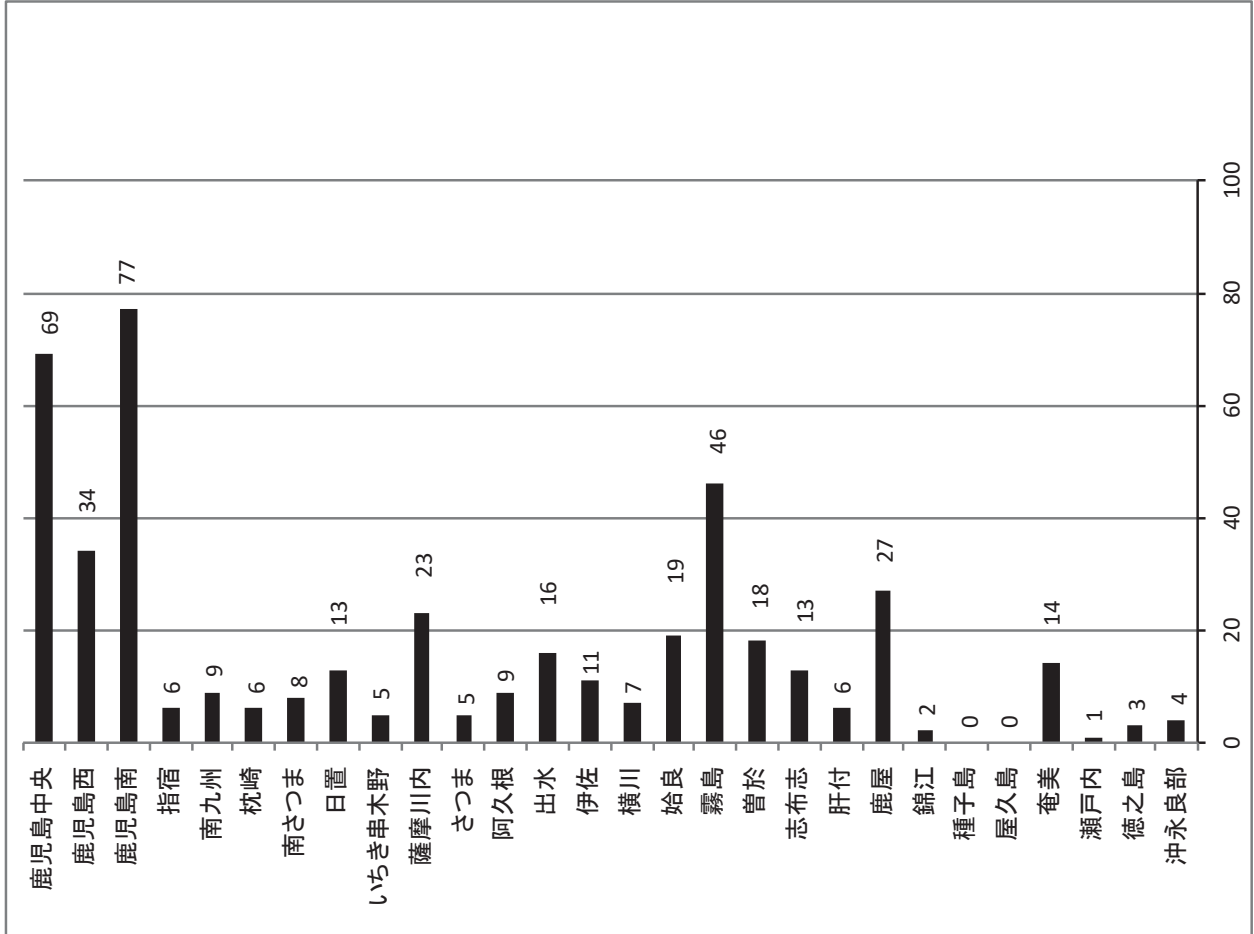
2月21日午後2時から、沖永良部自動車学校で、沖永良部高校のバイク通学生39人を対象に実技講習を実施し、事務局も点検や指導員の補助等の支援を行いました。

「ナイトスクール」を開催

2月21日午後6時から、沖永良部自動車学校で、当協議会のほか安協と地域女性連絡協議会等約20人が参加し、夜光反射材の効果等を体験するナイトスクールを開催しました。



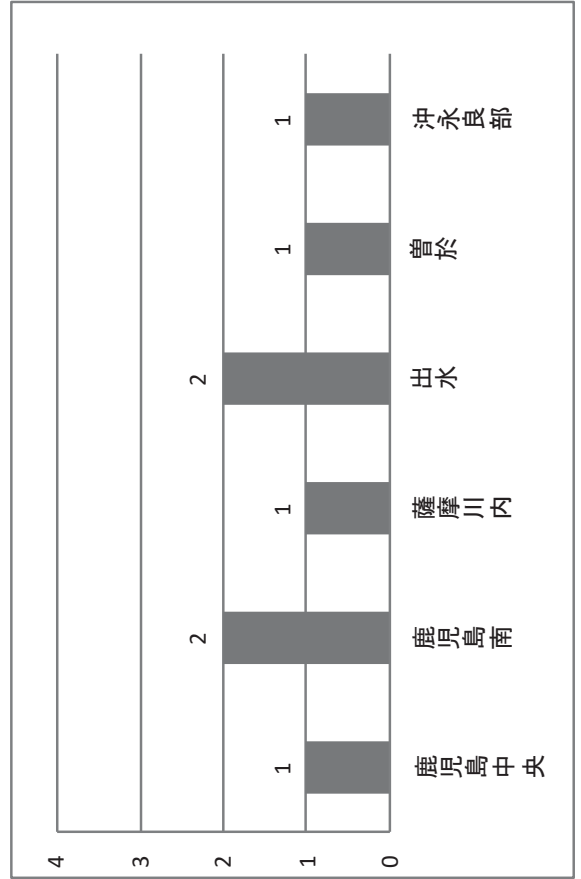
警察署別安管事業所の交通事故発生件数(令和元年12月末)



区分別発生状況前年対比(12月末)

区分	年			前年対比
	平成30年	令和元年	令和元年	
業務中	発生	269	229	-40
	死者	1	6	5
	傷者	304	271	-33
通勤中	発生	279	205	-74
	死者	6	1	-5
	傷者	306	231	-75
私用中	発生	42	17	-25
	死者	6	1	-5
	傷者	51	16	-35
計	発生	590	451	-139
	死者	13	8	-5
	傷者	661	518	-143

安管事業所が関係した交通事故発生状況
(令和元年12月末8件)



【県下の交通死亡事故発生状況】

交通事故発生状況(前年対比)			
区分	平成30年	令和元年	増減
発生件数	5,833	4,771	-1,062
死者数	64	61	-3
傷者数	6,819	5,532	-1,287
物件事故	約38,000	約37,000	約-1,000

死者 61人
の分析

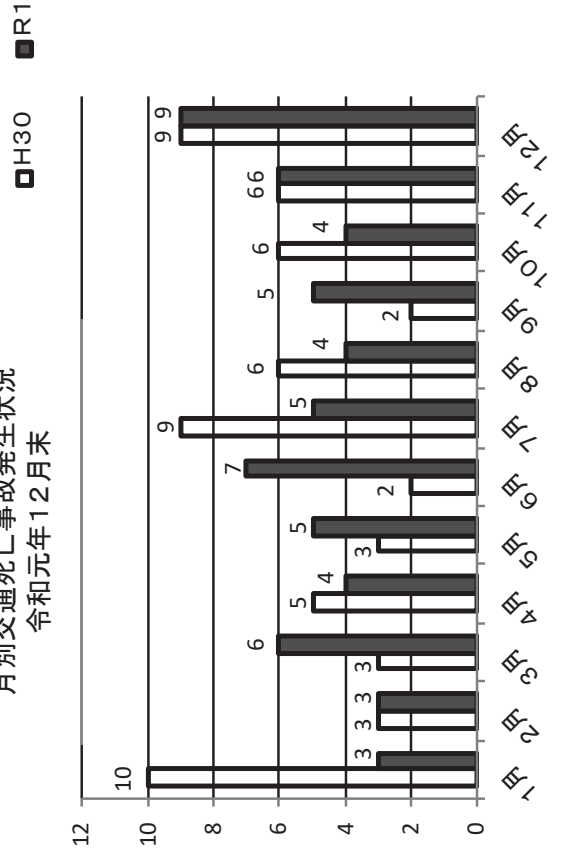
県下の交通死亡事故各署別死者数
令和元年12月末



交通死亡事故の特徴

- 12月31日現在の交通死亡事故は、56件61人(前年同期比-7件-3人)である。
- 高齢者の交通死亡事故は、36件37人(前年同期比-2件-2人)で全死者の60.7%を占める。
- 1 事故類型は、車両相互18件、車両単独10件、人対車両27件、列車事故1件である。
- 2 昼夜別は昼間31件、夜間25件である。
- 3 第1当事者(自転車・歩行者を含む)は、高齢者15件、若年者7件、その他34件である。
- 4 鹿児島ブロックが18人、曾於・肝属ブロックが10人、始良・伊佐ブロックが7人、北薩ブロックが14人、高速道路が2人、南薩ブロックが7人、大島ブロックが3人、熊毛ブロックが0人である。

月別交通死亡事故発生状況
令和元年12月末



警察署別安管選任事業所の交通事故発生状況(各署別・12月末前年対比・第1,2当合計)

署別	平成30年												令和元年												増												減											
	業務			通勤			私用			合計			業務			通勤			私用			合計			業務			通勤			私用			合計														
	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者															
鹿児島中央	37	40	29	30	3	4	69	74	33	1	38	34	38	2	69	1	78	-4	1	-2	5	0	8	-1	0	-2	0	1	4																			
鹿児島西	25	28	20	22	5	2	50	55	17		18	17	19		34		37	-8	0	-10	-3	0	-3	-5	-2	-5	-16	-2	-18																			
鹿児島南	49	53	46	47	1	3	96	103	37	2	49	37	39	3	77	2	91	-12	1	-4	-9	0	-8	2	0	0	-19	1	-12																			
指宿	3	3	10	12	3	3	16	18	4		4	2	2		6		6	1	0	1	-8	-1	-10	-3	0	-3	-10	-1	-12																			
南九州	5	6	2	2	1	1	8	9	3	3	3	6	6	9	9	9	-2	0	-3	4	0	4	-1	0	-1	1	0	0																				
枕崎	3	3			2	2	5	5	3	4	3	3	3	6	6	7	0	0	1	3	0	3	-2	0	-2	1	0	2																				
南さつま	2	2	4	6		6	8	3	3	3	3	5	5	8	8	1	0	1	1	1	0	-1	0	0	0	0	2	0	0																			
日置	9	11	11	11		20	22	7	9	6	7	6	7	13	13	16	-2	0	-2	-5	0	-4	0	0	0	0	-7	0	-6																			
いちき串木野	5	6	7	8	2	5	14	19	2	3	3	3	3	5	5	6	-3	0	-3	-4	0	-5	-2	0	-5	-9	0	-13																				
薩摩川内	14	14	27	28	3	5	44	47	10	1	12	13	13		23	1	25	-4	1	-2	-14	-1	-15	-3	0	-5	-21	0	-22																			
さつま	3	4	5	7	1	1	9	12	2	2	3	3	5		5	7	-1	0	-2	0	-2	0	-2	-1	0	-1	-4	0	-5																			
阿久根	8	9	7	8		15	17	6	8	3	8	3	3	9	9	11	-2	0	-1	-4	0	-5	0	0	0	0	-6	0	-6																			
出水	2	2	1	1	1	4	4	9	1	10	6	6	6	1	16	2	16	7	1	8	5	0	5	0	1	-1	12	2	12																			
伊佐	3	3	8	8	3	4	14	15	7	7	4	4	5	11	11	12	4	0	4	-4	-1	-3	-3	0	-4	-3	-1	-3																				
横川	4	4	4	5		8	9	3	3	4	3	4	4	7	7	7	-1	0	-1	0	0	-1	0	0	0	-1	0	-2																				
始良	19	21	9	9		28	30	11	11	6	11	6	7	2	19	20	-8	0	-10	-3	0	-2	2	2	0	2	-9	0	-10																			
霧島	19	21	26	34	5	3	50	58	19	23	26	26	34	1	46	58	0	0	2	0	0	0	0	-4	-2	-4	-2	0	0																			
曾於	4	7	7	8		11	15	9	9	12	7	1	9	2	18	23	5	0	5	0	1	1	1	2	0	2	7	1	8																			
志布志	5	5	13	14	4	8	22	27	6	6	6	6	8	1	13	15	1	0	1	-7	0	-6	-3	0	-7	-9	0	-12																				
肝付	1	1	3	3		4	4	2	2	4	2	4	4	6	6	6	1	0	1	1	0	1	0	0	0	2	0	2																				
鹿屋	31	37	19	22	2	1	52	60	20	26	4	4	5	3	27	34	-11	0	-11	-15	-1	-17	1	-1	2	-25	-2	-26																				
錦江	2	6	6	1	5	2	10	13	1	1	1	1	1	2	2	2	-1	0	-5	-5	-1	-4	-2	0	-2	-8	-1	-11																				
種子島	3	4	2	1	1	5	5	1	5								-3	0	-4	-2	-1	-1	0	0	0	-5	-1	-5																				
屋久島			1	1		1	1		1								0	0	0	-1	0	-1	0	0	0	-1	0	-1																				
奄美	9	10	8	10	1	1	18	21	9	9	4	4	4	1	14	14	0	0	-1	-4	0	-6	0	0	0	-4	0	-7																				
瀬戸内								1	1	3					1	3	1	0	3	0	0	0	0	0	0	0	1	0	3																			
徳之島	2	2	4	4	3	1	9	1	8	2	3	3	1	3	4	4	0	0	1	-4	0	-4	-2	-1	-1	-6	-1	-4																				
沖永良部	2	2				2	2	3	2	3	1	2	1	4	4	1	3	1	1	0	1	0	1	0	0	0	2	1	1																			
計	269	304	279	306	42	6	51	590	661	229	6	271	205	1	16	451	8	518	-40	5	-33	-74	-5	-75	-25	-5	-35	-139	-5	-143																		

注：種子島管内で発生した交通死亡事故の当事者は、双方とも安管選任事業所であるため、種子島管内に2人計上してあります。しかし、実際の死者の合計は7人となります。

2020「セーフティ・チャレンジ
交通安全コンテスト」

チームを組んで 安全運転にチャレンジ

ハワイ旅行 台湾旅行 温泉

一般D部門

熟年・高齢D部門



★団体優秀賞(3団体)を新設!!

★旅行券など副賞 2,773本!!

★企業等からの特別賞 28賞品!!



2020 コンテスト期間 **5/1(金)▶9/27(日)** 申込期間 **4/1(水)▶4/30(木)**

申込方法

一般ドライバー部門

- 運転免許(国際・外国免許を除く。)を有して、県内に居住又は勤務している1チーム5人で編成してください。
- 参加者は、1チーム3,350円(1人670円、運転記録証明書交付手数料)を添えてお申し込みください。

熟年ドライバー部門(満60歳~69歳)

- 運転免許(国際・外国免許を除く。)を有して、県内に居住又は勤務している1チーム2人で編成してください。
- 参加者は、1チーム1,340円(1人670円、運転記録証明書交付手数料)を添えてお申し込みください。

高齢ドライバー部門(満70歳以上)

- 申込み方法は、熟年ドライバー部門と同様、1チーム2人で1,340円(1人670円、運転記録証明書交付手数料)を添えてお申し込みください。

※お近くの交通安全協会・安全運転管理協議会・警察署等に備えてある「申込書」に必要事項を記入し、交通安全協会窓口等を通じてお申し込みください。

ホームページもあります。交通安全協会 <http://www.kaankyo.jp>

お問合せ先

TEL 099-269-7575

自動車安全運転センター鹿児島県事務所

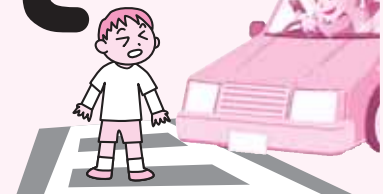
令和2年 交通安全 年間スローガン

交通事故“ゼロ”を目指して

●運転者(同乗者を含む)向け

スマホより

横断歩道の 僕を見て



●歩行者・自転車利用者向け

夕暮れの

一番星は 反射材



●子ども向け

しっかりと

止まってかくにん横断歩道



内閣総理大臣賞(最優秀作)

鹿児島県警察・一般社団法人鹿児島県安全運転管理協議会